



2024.02.13

報道関係各位

アストンマーティン ジャパン

VANTAGE

アストンマーティン、NEW VANTAGE を発表

ENGINEERED FOR REAL DRIVERS

真のドライバーのために設計

- 力強い存在感を発揮するフロントエンジン・後輪駆動の最高峰のスポーツカー
- クラス最高位の 665PS/ 800Nm のパワーを発揮する、4.0 リッターツインターボ V8 エンジンを搭載し、50：50 の完璧な前後重量バランスを実現
- 最高の高揚とドライバーエンゲージメントをもたらすようチューニングされたシャシーとパワートレイン
- 業界トップクラスのアクティブ・ビークル・ダイナミクス、ビルシュタイン DTX アダプティブ・ダンパー、エレクトリック・リア・ディファレンシャル (E-Diff)、アストンマーティン専用の 21 インチ・ミシュラン Pilot Sport S 5 タイヤを装備したサスペンションシステム
- 刷新されたインテリア・アーキテクチャーとビスポーク、最先端のインフォテイメント・システムは、品質・スタイル・洗練さの新基準としてドライバーに提供
- 最高速度は 325km/h、0-100km/h 加速は 3.5 秒
- New Vantage GT3 チャレンジャーと同時発表
- 2024 年第 2 四半期以降からデリバリーを開始予定



2024年2月12日、ゲイドン（英国）：

アストンマーティンは、アイコニックな血統の最新モデル、新型 **Vantage** を発売します。アストンマーティンのスポーツカーの真髄であり、74年の名高いブランドの歴史の中でも最高のドライバーオリエンテッドで、最速となる **Vantage** は、純粋にその伝統的な完成されたパフォーマンスを楽しみ、高い信頼性のもと最高に高揚感を感じられるドライビングを提供できるよう開発されました。

時代の最先端を捉えデザインされてきた **Vantage** は、何世代にも渡り愛好家たちを虜にしてきたものの現代のスポーツカー市場では見られなくなりつつあるような特徴、例えば、圧倒的なパワーやきわめて鋭いハンドリング、精緻にチューニングされたフロントエンジンと後輪駆動のシャシーの絶妙なバランスを兼ね備えています。

新型 **Vantage** の発表は、昨年発売され好評を博している **DB12 Coupe** と **Volante** に続くものです。**Vantage** は、アストンマーティンの次世代スポーツカーをさらに強化するブランドとして、ウルトラ・ラグジュアリースポーツ **GT**、**SUV**、ハイパーカーの分野、そしてモータースポーツの最高峰となる各世界選手権における主導的役割と並び、ウルトラ・ラグジュアリーなパフォーマンス・スポーツカー市場におけるアストンマーティン・ブランドの地位を確固たるものとします。

この新世代 **Vantage** は、レースで実証された **DB2** のパワーアップしたエンジン・パッケージの象徴として、**Vantage** の名称が初めて使用された 1950 年まで溯ることができる卓越した血統を引き継いでいます。1964年に **Vantage** がモデル名として初めて採用され、**Vantage** のバッジを付けた **DB5** の高性能バージョンがこのクラスの新たなフラッグシップとなりました。単独モデル名としての **Vantage** は 1970 年代初めに導入され、それ以降、その名称はアストンマーティンのモデル・ラインアップにおいて、次第に重要な役割を担うようになりました。完璧なスタイル、記憶に残るパフォーマンス、比類のない個性の代名詞である **Vantage** は、この感情を呼び覚ます名称が、これまで名声を博してきたモータースポーツの本質を体現しているといえます。

今回の新型 **Vantage** はアストンマーティンの 111 年の歴史の中でも、もっとも躍動的な時期を象徴するモデルです。2023 年のフォーミュラ 1[®] シーズンで驚くべき力を発揮したアストンマーティンはこのほど、最高の成績を挙げた耐久 **GT** レーサーとしての豊富な歴史を背景に、**Vantage** が圧倒的な存在感を示した **FIA GT** 選手権という舞台で、**Valkyrie AMR** により、2025 年ル・マン 24 時間レースでの完全な勝利を目指し、**WEC** 世界耐久選手権の最有力なチャレンジャーとなることを発表しました。

アストンマーティン最高経営責任者（CEO）のアメデオ・フェリーサは、次のように述べています。

「ハイパフォーマンス・カーの世界は 180 度の転換期に入っており、伝説的なブランドを築き上げてきた資質に忠実であり続けるということがきわめて重要になっています。Vantage の名を持つモデルには、全てそれに相応しい内容が与えられています。だからこそ、今回の最新モデルが最高に純粹、かつ最大限に分かりやすい形でハイパフォーマンスを実現できるよう揺るぎない取り組みを行っています。クラス最高のパワーとスピードがそれを確固たるものとしていますが、それは、Vantage の完璧なバランスの後輪駆動のシャシーに最新のテクノロジーを適用することで、他では味わうことのできない性能を持つスポーツカーを作り上げることに成功しました。また、独特の主張のあるスタイリング、一新されたインテリア、最先端のインフォテインメントを与えられた Vantage は、あらゆる面において世界クラスのモデルとなっています。」

パフォーマンス-エンジン出力の大幅な向上により、これまでにない性能を実現

大幅な改良を受け、手作業で組み立てられた 4.0 リッターツインターボ V8 エンジンを搭載した新型 Vantage は、アストンマーティン史上最速を誇ります。最高出力 665PS と 800Nm という巨大なトルクにより、出力とトルクともに前モデルと比較して過去最高の向上となりました。155PS と 115Nm の増加は、それぞれ 30%と 15%の向上に相当するものです。

アストンマーティンの開発チームは、カムプロファイルの変更、圧縮比の最適化、タービンの大径化、冷却の強化など、広範囲に渡るチューニングを行い、こうした高出力化を達成し、これまでにない大幅な数値の向上を生み出し、これまで以上にシャープで、感情に訴える、響き渡るサウンドを持つ、特徴あるエンジンを作り出しました。

8 速 ZF オートマチック・トランスミッションとの組み合わせにより、最高速度は 325km/h、0-100km/h 加速はわずか 3.5 秒と、この 2シータースポーツカーを駆動するのに十分な性能となっています。最終減速比 (3.083:1) を上げ、トランスミッション・シフト・キャリブレーションを行うことで、レスポンスと楽しさを最大限に確保できるようにチューニングされています。最終減速比の変更により力強い中間加速を実現し、シフト・キャリブレーションによりシフトの時間を短縮して、Vantage のダイナミック・モードに適合するさまざまなシフト特性を提供します。

新型のローンチ・コントロール・システムの導入により、発進時の加速も完璧になっています。一体で制御されるパワートレイン、トランスミッション、エレクトロニック・スタビリティ・プログラム (ESP) とローンチ・コントロール (ドライバーが任意に作動) により、E-Diff、ESP スリップ・コントロール、エンジン・トルク制御を使用して、発進の間に中断なく、ホイールのスリップを最適な範囲に維持し、状況に応じて、最大限のトルクを車両に掛けることができます。アジャスタブル・トラクション・コントロール (ATC) システムを使用してドライバーが変更することで、発進中に必要なスリップ量を正確にダイヤルで調整し、ローン

チ・コントロール・システムが許可するホイール・スピンの制御量の増減が行え、ATC をトラクション・コントロール (TC) オフに設定することで、ドライバー自身によるフル・スロットル・コントロールを許可することもできます。

エンジン性能をさらに向上させたことで、熱負荷が増大し、エンジン冷却システムを完全に設計し直すことが必要となりました。あらゆる条件下で安定した吸気温度が確実に達成されるように、追加の低温ラジエーターがインタークーラーの冷却水回路に取り付けられています。また、既存の中央メイン・ラジエーターに補助クーラーを 2 機追加することで、熱容量のさらなる増加を図っています。

広範囲に渡るアップグレードは、オイル・システムにもおよび、補助外部オイル・クーラーの表面積は、従来の 2 倍に拡大しています。ラジエーターに達する冷気量を 50%増加させ、熱エアフローも強化しました。

ハンドリングとダイナミクス パート 1: 完成されたドライビング体験の基礎を支える、高度に進化した接着アルミニウム構造、50:50 と完璧な重量配分、最先端のサスペンション

高度に進化したアルミニウム構造、50:50 と完璧な重量配分、最先端のサスペンションが、アストンマーティンの最新世代の接着アルミニウム構造を中心に構築され、完成されたドライビング体験の基礎を支えます。Vantage は、全体的なねじれ剛性を向上させるためのアンダーボディ強化コンポーネントを追加することで、パフォーマンス指向の一体感のあるダイナミクスを発揮できるようボディを強化しています。

その中でも代表的なものがフロント・ボディ・クロスメンバーの設計と配置の見直しです。ダブルウィッシュボーン・フロント・サスペンションの取り付けポイントの剛性を高めるため、このクロスメンバーを後方に移動することで、オンセンター／オフセンターのステアリング・フィールが向上しました。また、フロント・サスペンション・タワー間のねじれ剛性と 横剛性を向上させるため、高剛性かつ軽量のフロントエンジン・クロス・ブレースを装着することで、さらなる改善を実施しました。

リア部分においては、リア・サスペンション・タワー間の横剛性が強化されることで、コーナリング負荷下の剛性が 29%向上しています。横剛性を向上させるためのフロント／リアのアンダートレイの変更と同時に、ダンパーのフロント／リアの取り付け剛性を改善することで、精度、ハンドリング・バランス、ドライバー・フィードバックが明確に向上し、全体的な洗練度を高めています。

新しいインテリジェント・アダプティブ・ダンパーは、こうしたダイレクトで、コントロール性が高く、車体との一体感の得られる感覚をさらに高めます。一世代前のハードウェアと比較して、力配分の帯域幅を 500%増加させたこの最先端のダンパーのきわめて幅広いコントロール範囲と応答速度により、車両挙動を担当するアストンマーティンの開発陣は、Vantage のダイナミクスを極限まで追い込み、研ぎ澄ますことに成功しました。

ダンパーを精緻にキャリブレーションすることで、**Vantage** にはその素性としてのスポーツ・フィールが与えられています。ドライバーがダイナミック・モードのレンジを選択することで、よりタイトなボディ・コントロールを可変的に実現することもできるようになっています。**E-Diff** とエレクトロニック・スタビリティ・プログラム (**ESP**) の組み合わせにより、ボタンを押し、スイッチを回すだけで、曲がりくねった山道から全開が可能なサーキットまでのニーズに合わせた性能が得られるようになっています。

Vantage のエレクトロニック・パワー・アシスト・ステアリング・システム (**EPAS**) にも細心の注意が払われました。ノン・アイソレーテッド・ステアリング・コラムの採用により、ドライバーからのステアリング入力がダイレクトに忠実に伝達され、路面からの情報の流れを細部まで正確に感じ取ることができます。

EPAS は、速度感応式可変アシストを装備し、ロック・ツー・ロック **2.27** 回転、固定ステアリングギア比 **12.8:1** となっています。可変アシストは、ダイナミックモード・プログラムと統合され、ドライバーがもっともアグレッシブなモードに移行するにつれてアシストレベルが段階的に減少していきます。

Vantage 専用開発の「**AML**」コードが付されたミシュラン・パイロット・スポーツ **5s** タイヤにより、ステアリング・レスポンスとフロントエンド・グリップがさらに向上しました。サイズは、フロント **275/35 R21 (103Y)**、リア **325/30 R21 (108Y)** で、専用コンパウンドを採用し、アストンマーティン・ダイナミクス・チームにより、アストンマーティン・クラスのドライバー指向のモデルにおいて求められるような、きわめてシャープなレスポンス、高いグリップ・レベル、段階的なブレイク特性に合わせたチューニングが行われました。

Vantage には、**21** インチ鍛造アロイ・ホイールが標準装備されます。フロント **9.5J**、リア **11.5J** の軽量ホイールは、強度や美観に妥協することなく、過剰な質量を **1** グラム単位でそぎ落とすためのシミュレーション・ツールを使用して設計されました。デザインは、標準の **5** スポーク、オプションのマルチ・スポークと **Y** スポークという **3** 種類から選択できます。**DB12** で初めて採用されたサテン・ブロンズを始めとして、カラーと仕上げが各種用意されています。

Vantage には、温度管理と耐フェード性を改善するための、表面に穴開け処理された鋳鉄製 **400mm** フロント・ディスクと **360mm** リア・ディスクが標準装備されています。ブレーキ・ブースターも従来のモードと比較してチューニングが見直され、瞬時の制動力と段階的なレスポンスが完璧に融合された、安定したペダルにより、ドライバーの安心感をさらに高めています。

Vantage では、カーボン・セラミック・ブレーキ (**CCB**) をオプションとして装備することができます。**CCB** を装備することでブレーキ性能が向上し、最高 **800 °C** の温度までブレーキ・

フェードが低減されます。また、鋳鉄製ブレーキ・システムと比較して、バネ下重量が 27kg 削減され、その結果、乗り心地とステアリング・レスポンスが改善されています。

ハンドリングとダイナミクス パート 2：卓越したコントロール性と圧倒的な個性を生み出す、最新鋭のアクティブ・ビークル・ダイナミクス・コントロール・システム

このクラスにおける最高にスポーツ性に富むモデルとしての役割にふさわしくなるよう、アストンマーティンのエンジニアは、最新鋭の電子システムを使用して、**Vantage** の卓越したシャシー・アーキテクチャーのメリットを最大限に活かし、パフォーマンスを最大限に確保し、圧倒的にダイナミックな個性を生み出しました。機敏なハンドリングとシャープなステアリング・レスポンスの実現に重点を置くと同時に、精度、安定感、精密なステアリング・フィードバックの向上を実現し、安心感と車体との一体感を高めることで、真のドライバーを受け入れ、限界を追い求める旅に誘うモデルが誕生しました。その結果、運転技術は向上しますが、高揚感を覚える体験の実現には別の技術が用いられています。

Vantage の強化されたハンドリング特性のカギとなるのは、先進のビークル・ダイナミクス・コントロール・システムです。これは、6 軸加速度計、パワートレイン、ブレーキ・システム、**E-Diff** センサーなど複数の車両／ドライバー・センサーから情報を取得し、車両の挙動を正確・詳細に把握して、それを **ESP** システムの全体的な管理に適用します。

その情報を取得し、モデルベースの統合型車両ダイナミクス推定 (**IVE**) パラメーターと比較することで、**ESP** はビークル・ダイナミクス・システムの 3 つの主要な柱 (乗り心地、ハンドリング、ステアリング) をアクティブに制御し、公道やサーキットでの全ての気象条件における車両のレスポンスとハンドリング挙動を最適化します。

この新世代システムでは、最先端の **6D-IMU** (慣性測定ユニット) を使用しており、サージ (前方向／後方向の動き)、ヒープ (上方向／下方向の動き)、スウェイ (左方向／右方向の動き) に加え、ロール (左右への傾斜)、ピッチ (前後への傾斜)、ヨー (左右の回転) の監視を組み合わせています。6 軸のすべてにおいて車両の動きと加速度を同時に追跡することで、**ESP** 介入の度合いと速度が常時完璧に判定されます。

出力は、**ZF** 製 8 速オートマチック・トランスミッションと電気リック・リア・ディファレンシャル (**E-Diff**) を介して供給されます。従来方式のリミテッド・スリップ・ディファレンシャルとは異なり、**ESP** と連動して安定性をアクティブに向上させ、トラクションの最適化、ハンドリングの安定性、機敏なハンドリング性の向上のための精緻かつ瞬時のコントロールを可能にします。**E-Diff** は、ゼロからフル・ロック状態まで **135** ミリ秒で移行し、ビークル・ダイナミクスのモディファイアとして必要な場合には **60** ミリ秒という速さで反応します。

インテグレートッド・ブレーキ・スリップ・コントロール (IBC) は、最新世代の ABS コントロール・システムを使用し、停止距離を最適化することに加え、ブレーキ・スリップ・ベクタリングを適用して、車両のコーナー進入時の準備を行います。インテグレートッド・トラクション・コントロール (ITC) は、コーナー脱出時の完全なトラクション・レベルを確保するためのトラクション・スリップ・ベクタリングとともに、エンジン、ブレーキ、E-Diff の制御を組み合わせ、最大限のトラクションを確保するための予測によるスリップ・コントロールを行います。最後に、インテグレートッド・ビークル・ダイナミクス・コントロール (IVC) がブレーキ、パワートレイン、E-Diff の動作に関与して、ESP を制御し、走行ダイナミクスの限界においてバランスとハンドリングを最適化し、あらゆる運転スタイルに対する車両ダイナミクスの特性を改善し、スムーズに ESP の介入を行うための予測的なアクティブ動作を実現します。

E-Diff は、最新鋭の ESP と連動して動作し、コーナーの種類に挙動を合わせ、タイトなコーナーに入る際の車両の旋回動作を補助して、きわめてシャープなフロントエンドのレスポンスを実現しながらも、安定性がなによりも優先されるあらゆる高速コーナーにおいて、落ち着いて自信に溢れた走行を可能にしています。

明確な安全機能があるものの、新型 ESP は、パフォーマンスを支援する方向性でチューニングされており、パフォーマンスを制限することはありません。この完璧な例が、Vantage では初となるアジャスタブル・トラクション・コントロール (ATC) です。ウェット、オン、トラックの各 ESP モードの選択に加え、ATC は ESP のヨー・コントロール機能を無効にするので、オフ・スロットルになるようなアシストはありませんが、トラクション・コントロールのレベルは維持されます。トラクションの正確な量は、ドライバーが ATC のロータリー・スイッチを使用して選択します。

アクセスすると、ATC はデフォルトの中間位置 5 で開始されますが、ホイール・スリップの許容量を段階的に増減することができます。4 から 1 に落とすと、スロットルを開ける際の車両安定性が増します。一般的な使用シーンは、サーキット上または難易度の高いコース路面状況 (ウェットなど) でのタイヤ温度の管理ですが、位置 5~8 でアクセスできるスリップレベルの高い設定に移行する前に、ESP オフでドライバーが自信を持てるようにする場合にも同様に有効です。

位置 5 を選択すると、エンジン・トルクが制御され、高速なクリーンラップを走行可能なレベルでスリップが制御されます。オーバーステアとなることがありますので、ドライバー側での対応も必要です。レベル 6~8 では、ドライバーがヨー・コントロールをオフにしてホイール・スリップを増やすことができるので、スロットル・オン時の安定性が低下します。これらの各モードを使用することで、TC オフに切り替える前に、スリップ・アングルが大きい場合の車両の挙動を段階的に学び、ドライバーがスキルを開発することができるので、ドライバーは、スロットルとステアリング・インプットだけで完全に自分の意思だけで車両を制御できるようになります。

アストンマーティンのチーフ・テクニカルオフィサーであるのロベルト・フェデリは、以下のよう述べています。

「2024 年に、真の偉大なスポーツカーを作るための技術は、ドライビング体験を高めて強化するような最先端テクノロジーを適用することにあります。それはドライバーをドライビングのプロセスから排除することを意味しているわけではありません。**Vantage** は、これまでのモデルと比較して大幅なパワーとトルクを向上していることが一番の特徴となっていますが、熱心な愛好家やコアなファン惹きつけるような強力なパフォーマンスを受けとめる技術も重要になります。業界トップレベルのアクティブ・ビークル・ダイナミクスにより完璧にバランスの取れた **FR** シャシーにより、完全な性能と進化、先進性の組み合わせが実現しています。力強いスタイリングと調和し、最新のコネクテッド・テクノロジーとインフォテインメントを数多く装備するまったく新しいウルトラ・ラグジュアリーなインテリアも与えられ、偉大なる伝統を現代的に完璧に解釈したモデルになっています。」

エクステリア・スタイリング – 力強い外観と独自の存在感

新世代 **Vantage** は、一目見ただけで、ゲームチェンジャーだということが分かります。ボディは 30mm 拡幅されて力強くワイド・スタンスになり、形状が変更され、横線グリル開口部が 38%広がり、デザインが完全に変更されたフロントエンドをアクセントとして加え、冷却システムの追加により必要なエアフローが 29%増加しています。グリル両側のバンパーに配置された冷却用インテークを追加することで、フロントエンドの顔つきがさらにシャープになり、新しい一体型スプリッターとワイドローのスタンスにより、劇的なスタイリング効果とエアロダイナミクス機能が追加され、ダウンフォースの増加により高速走行時の安定性が向上しました。こうした個性あふれるフロントエンド処理は、アストンマーティンの新しいライト・シグネチャーを特徴とする、**DRL** 一体のまったく新しいマトリックス **LED** ヘッドランプ・デザインによって仕上げられています。

また、アストンマーティンのアイコンックなサイド・ストレークは、両サイドの変更されたベントにシャープに収束する形状となっています。標準装着の 21 インチ鍛造アロイ・ホイールは、拡大されたホイール・アーチに完璧に収まり、パワーと安定感を同じレベルで演出する機能性あふれるスタンスが生まれました。**Vantage** では初となるフレームレス・ドアミラーと存在感のあるドアハンドルも採用され、サイド・ベントと大径のクワッド・エキゾースト・テールパイプが組み込まれたリア・バンパーも拡幅されたことで、前方からと同様、後方からのルックスも劇的に変化しました。

3 種類の主要なリバーリ・デザインの中から 1 種類を選択し、オーナー自身で、**Vantage** のスポーティなキャラクターをさらに高めることができます。用意されるカラーは 21 色で、購入

者は、ピンストライプ、ピンストライプ／リップスティック、またはピンストライプ／リップスティック／リア・インフィルを選択して追加することが可能です。

アストンマーティンのチーフ・クリエイティブ・オフィサーであるマレク・ライヒマンは、以下のように述べています。

「アストンマーティンは、それぞれに特徴を想起させるモデルに恵まれていますが、**Vantage**ほど高揚感とダイナミズムを呼び起こすモデルは他にはありません。新型 **Vantage** のパワーとパフォーマンスの大幅な向上を受け止めるため、逞しさを強調し、その彫刻的な造形をさらにシャープにすることで、スタイリングをさらに高めています。私たちは、スーパーカーの **One-77** からインスピレーションの一部を得ていますが、**Vantage** では、その趣旨と潜在力をさらに明確に表現したいと考えました。少し見ただけで、真の迫力に満ちていることが分かると思いますが、この車両の持つ剥き出しのパワーの底にある洗練性を思わせる、フォルムとプロポーションの優雅さが見て取れるはずで、この瞬間的な視覚的インパクトとじわじわと感じる強い個性のバランスは、ドライビング体験を反映し、**Vantage** の神髄を完璧に捉えたものです。」

すべてのアストンマーティンのモデルと同様に、**Vantage** のお客様は、「**Q by Aston Martin**」パーソナライゼーション・サービスにより、制限のないビスポークやカスタマイズを検討することができます。デザイナーと職人の技により、小規模でも特徴的な 1 つのディテールから、完全にビスポークな部品を用いたフルスケール設計および生産までのすべてを網羅する、忘れることのできないオーダーの旅に誘い、オーナーは真のワンオフ・モデルを作ることができます。

インテリア・クラフトとテクノロジー – スポーティな雰囲気、最上級のラグジュアリー

Vantage は本質的な部分ではハードコア・スポーツカーですが、それは、デザイン、快適性、装備レベルの面において、妥協することを意味していません。この新世代 **Vantage** は、完璧なアーキテクチャー・ラインで構成され、最高級の素材で覆われた、全く新しいウルトラ・ラグジュアリーなインテリアが圧倒的なメッセージを主張するとともに、最先端のコネクテッド・テクノロジーとオーディオ・パートナーである **Bowers & Wilkins** 社が開発した圧倒的なサラウンド・サウンド・システムが採用されています。

クリーンで、調和の取れたラインが、**Vantage** のコックピット内に印象的かつエレガントな雰囲気を創出し、ドライバーに対し、空間と澄み渡る感覚を演出します。細長いエアベントと完璧な一体感のあるインフォテインメント・スクリーンから、センター・コンソール下部の分かりやすく配置されたスイッチの配列まで、新型 **Vantage** のインテリアは機能的な美しさと触れた時の質感を最大限に高めました。

しなやかで、香りのよい、**Bridge of Weir** 製レザーがくつろぎの心地よい空間を演出し、ドライビング・ポジション、きわめてサポート性の高いスポーツ・シート、ドライバー中心のエルゴノミクスが、豊かさを感じさせる快適な機能性を付加し、運転する度に愉悦の感覚を与えてくれます。

Vantage には、アストンマーティン **390W 11** スピーカー・オーディオ・システムが標準装備されています。先進のハードウェアを使用して開発されたこのシステムには、没入感あふれる音場を実現する「**Surround**」サウンド・モードと **QuantumLogic®**サウンド・プロセッシングが装備されています。

真のオーディオ・マニアを満足させるため、アストンマーティンのオーディオ・パートナー、**Bowers & Wilkins** と共同開発したオプション、ヘイロー・システムを採用しました。**Vantage** のインテリア空間の容積と形状に合わせ、音響的な設計が行われたこの優れたシステムは、高い評価を受けている **Bowers & Wilkins** のワールド・クラスの家庭用ハイファイ・オーディオで採用されているテクノロジーとイノベーションを使用しています。

アルミ製ダブル・ドーム・ツイーターと **Continuum®**ミッドレンジ・スピーカーが、**15** スピーカー、**2** 段階増幅 **1 幅 1,170W** サラウンド・サウンド・システムで、バランスの取れた精密なサウンドを再現します。専用 **3D** ヘッドライン・スピーカーとパワフルなサブウーファーにより、**Vantage** の走りと同様にダイナミックで力強いサウンド体験が得られます。

Vantage は、アストンマーティンの次世代インフォテインメントを装備する **2** 番目のモデルです。**DB12** で初めて導入されたこのシステムは完全に初期段階から社内で専用に開発したものです。**iOS** と **Android** デバイスをサポートする新しいアストンマーティン・カスタマー接続アプリも用意され、個人デバイスを使用してオーナーの **Vantage** との相互通信、コントロール、フィードバックが行えるようになっています。

インパネに組み込まれているマルチスクリーン・システムは、完全なネットワーク接続機能を備え、フル静電容量式のシングル／マルチタッチ・ジェスチャー・コントロールによる **10.25** インチ・ピュア・ブラック・タッチスクリーン・テクノロジーが採用されています。タッチスクリーンのコマンド操作は、物理スイッチの明確な感触とうまくバランスがとられており、ギアセレクト、ドライブモード切り替え、エアコン操作などはプッシュボタンになっています。シャシー、**ESP**、エキゾースト、レーン・アシスト、パーク・ディスタンス・コントロールのオーバーライドスイッチも配置されており、頻繁に使用されるコントロール類については、路面から目を離すことなく、直感的に操作できるようになっています。

新開発された **Vantage** のナビゲーション・システムは、ネットワーク接続機能を備え、スマートかつ瞬時にさまざまな情報を利用することが可能です。接続することで、好みのレストランを探したり、レビューを読んだり、目的地に設定したりという作業を簡単に行うことができます。また、アストンマーティン・アプリで目的地を選択し、出発前に **Vantage** に送信しておけば、さらに便利に使うことができます。

新しい 3D マップには、直感的で分かりやすいレーン案内、そしてリアルタイムの交通情報が表示されます。リアルタイムのルート変更により、想定外の遅延を回避できます。リアルタイムにダウンロードしたサテライトビューにより、走行中の周辺エリアの状況を視覚的に確認することもできます。

Vantage のナビゲーション・システムと新しいアストンマーティン・コネクテッド・アプリは、世界中のあらゆる場所を正確に示すことのできる **WHAT3WORDS** による目的地入力に対応しています。モバイル・デバイスでナビゲーション・アプリを使用したいと考えるドライバー向けに、ワイヤレスの **Apple CarPlay** と **Android Auto** もサポートされます。

Vantage のインフォテインメント・システムは、ネットワーク接続機能とまったく新しいアストンマーティン連携アプリを核として開発されています。これは、**Vantage** のオーナーによる自分の車両との通信、対話、操作が可能になる機能です。

ネットワーク接続機能は、使いやすさ、安心感の向上、そして快適で安全な自分の携帯電話から車両機能を更新／アップグレードする機能により、オーナー体験をさらに高めます。アストンマーティン・コネクテッド・カーは、これからも継続した拡張を行っていくシステムとして、車両の製品、サービス、サポートの拡充に合わせて、進化を続けます。

このまったく新しいコネクテッド・カー・エコシステムでは、**Vantage**、アストンマーティン・アプリ、アストンマーティンのセキュアなデータ・サーバーという 3 つの主要要素を活用しています。これら 3 つの要素は、**Vantage** に組み込まれ、アストンマーティンが供給、出資する **e-SIM** を使用して、世界的なローミングが可能な **4G LTE/GSM** 携帯通信ネットワークを経由して接続します。アストンマーティン・アプリは、車載パーソナル・デバイスと付随するデータ契約によりホスティングされます。個人データはサイバー・セキュリティとクラウド保護の最新の規格で保護されます。

新型 **Vantage** の購入にあたり、オーナーは新しいアストンマーティン・アプリに登録し、自分しか知らない固有の **AML ID** の作成を案内されます。このアプリは、**iOS** と **Android** で利用可能で、最初の 3 年間は無料となっており、アストンマーティンのオーナー体験を最大限に高めるように開発された各種コネクテッドカー・サブスクリプション・パッケージが用意されています。

パーソナライズされた自分の車両固有のコンテンツが、インフォテインメント・システムの新しい **UI/UX** にシームレスにマッチする、分かりやすく、直感的に画面に表示されます。オーナーは、アプリから自分の車両の監視、位置確認、保護を行ったり、ナビゲーション・スポットを送信したり、ラスト・マイル・ナビゲーションにより徒歩での誘導を受けたりすることができます。また、アカウントの詳細を管理し、組み込まれているメディア・フィードを経由して、アストンマーティン・オーナーのコミュニティ内で共有することもできます。

コネクテッド・カーのサブスクリプション・パッケージは 3 種類あります。これらは、オーナーの新型 **Vantage** の保証が有効化されると、無料で利用できます。最初の 3 年間は

サブスクリプションが車両と連携されており、アストンマーティンの **TIMELESS** 認定中古販売プログラムを利用して **Vantage** を中古で購入した場合でも、将来的にオーナーになる方がそのメリットを受けることができます。

コネクテッド・カーのサブスクリプション・パッケージと特長は以下のとおりです。

便利な機能

コネクテッド・ナビゲーション／盗難警報／音声アシスタント／ジオフェンス警報

車両管理

位置特定／識別／保護／速度警報／走行データ／車両状況／遠隔ロック・ロック解除

車両サービス

緊急通報／故障通報／アストンマーティン・コンシエルジュ／プライバシー・モード／無線アップデート／サブスクリプション／診断

オプションのアドバンテージパッケージでは、パーソナライズ、対話、機能追加が提供されます。また、盗難車両追跡機能を始めとして、**Vantage** の各種追加機能とサブスクリプション・サービスを構築して、オーナー体験をさらに向上・充実させることができます。

Vantage は 2024 年第 1 四半期から生産が開始される予定で、納車は 2024 年第 2 四半期以降から始まる見通しです。アストンマーティンの次世代スポーツカーの 2 モデル目となる新型 **Vantage** は、高速なスポーツカーによるチャレンジを楽しむドライバーに対するピュア・ドライビングの新たなベンチマークとなります。アストンマーティン **Vantage** は、真のドライバーのために設計されています。

NEW VANTAGE TECHNICAL SPECIFICATION

ボディ

- 2 ドア・ボディスタイル (2+0 シート)
- 押出接着アルミニウム・ボディ構造&複合素材パネル

エンジン

- 4.0L V8 ツインターボ
- 過給インタークーラー
- フロント・ミッドマウント・エンジン、後輪駆動
- 最高出力：665PS / 656bhp / 489kw @ 6,000rpm
- 最大トルク：800Nm / 590 lb-ft @2,750 - 6,000rpm
- 最高速度：202mph / 325km/h
- 0-60mph：3.4 秒
- 0-62mph / 0-100km/h：3.5 秒
- 圧縮比：8.6
- 可変デュアル・カムシャフト・タイミング
- フル CNC 加工燃焼室

トランスミッション

- リア・マウント、8 速オートマチック・トランスミッション
- トルク・コンバーター
- エレクトロニック・リア・リミテッド・ディファレンシャル
- カーボンファイバー製プロペラシャフト

ギア比

ギア比 (1 速) : 4.714	ギア比 (2 速) : 3.143	ギア比 (3 速) : 2.106
ギア比 (4 速) : 1.667	ギア比 (5 速) : 1.285	ギア比 (6 速) : 1
ギア比 (7 速) : 0.839	ギア比 (8 速) : 0.667	最終減速比 : 3.083

ステアリング

- 可変エレクトリック・パワー・アシスト
- ステアリングギア比：12.8.1
- ロック・ツー・ロック回転数：2.27

サスペンション

- フロント 独立型ダブルウィッシュボーン、コイルスプリング、アンチロールバー
- リア マルチリンクサスペンション、コイルスプリング、アンチロールバー
- スカイフック・テクノロジー付きアダプティブ・ダンピング・システム (ADS)、インテリジェント・アダプティブ・ダンパー

ドライブモード

選択可能な 5 つのドライブモード：ウェット、スポーツ、スポーツ、トラック、インディビジュアル（ドライブトレイン、ステアリング、シャシーのキャリブレーションを個別に設定）

アドバンスド・ドライバー・アシスタンス・システム（ADAS）

- 前方衝突警告
- 自律式エマージェンシー・ブレーキ
- アダプティブ・クルーズ・コントロール（ストップ&ゴー機能付き）
- レーン逸脱警告
- レーン・キープ・アシスト
- 自動ハイビーム
- マトリックス・ヘッドランプ
- 交通標識認識
- ブラインド・スポット・モニター
- ドア・オープン・アシスト
- リア・クロス・トラフィック・アシスト
- 運転者意識消失検知（コーヒー・カップ）
- 360° 3D 周囲カメラ表示

ホイール&タイヤ

- 21 インチ・ホイール
- ミシュラン・パイロット・スポーツ S 5 AML（Vantage 専用サマータイヤ）
- ミシュラン・パイロット・アルペン 5 AML（アストンマーティン専用ウインタータイヤ）
- フロント：275/35/ZR21
- リア：325/30/ZR21

ブレーキ&シャシー・システム

- スチール・ブレーキ・システム
 - フロント：400mm x 36mm 6 ピストン・キャリパー
 - リア：360mm x 36mm 4 ピストン・キャリパー
- カーボン・セラミック・ブレーキ・システム
 - フロント：410mm x 38mm カーボン・セラミック・ディスク
 - リア：360mm x 38mm カーボン・セラミック・ディスク
- エレクトリック・パーキング・ブレーキ
- ダイナミック・スタビリティ・コントロール（DSC）
- アンチロック・ブレーキ・システム（ABS）
- エレクトロリック・ブレーキ・ディストリビューション（EBD）
- エマージェンシー・ブレーキ・アシスト（EBA）
- トラクション・コントロール（TC）

- 油圧ブレーキ・アシスト (HBA)
- ポジティブ・トルク・コントロール (PTC)
- ダイナミック・トルクベクタリング (DTV)

寸法

- 全高：1,275 mm
- 全幅 (ミラーを含む)：2,124 mm
- 全幅 (ミラー折りたたみ状態)：2,045 mm
- 全長：4,495 mm
- ホイールベース：2,705 mm
- 最低地上高：94 mm
- フロント・オーバーハング 925 mm
- リア・オーバーハング 865 mm
- アプローチ・アングル：10.1°
- アプローチ・アングル：(ロア・ボディ・パッケージ付き)：10°
- デパーチャー・アングル：14.6°
- トランク容量：346L (荷室デバイダー／パーセル・シェルフ取り外し状態)
- トランク容量：235L (荷室デバイダー／パーセル・シェルフ取り付け状態)
- 燃料タンク容量：78L
- 車両重量：1605kg *乾燥重量
- 重量配分 (フロント：リア)：50:50
- 車両回転径：12m

燃費&排出ガス (EU WL TP)

申請中

設計仕様

標準仕様 (エクステリア)

- 塗装 - ソリッド
- ロア・ボディ・パッケージ - グラファイト
- アッパー・ボディ・パッケージ - ボディ・カラー
- 21 インチ 5 スポーク・ホイール：サテン・シルバー
- グリル - サテン・クローム (ベーン付き)
- ブレーキ・キャリパー - ダーク・グレー・アルマイト
- ブレーキ・ディスク - スチール・ブレーキ・システム
- テール・ライト - レッド
- ルーフ・パネル - ボディ同色
- エンブレム - エナメル・ウィング・バッジ (グリーン・インフィル付き)
- プライバシー・ガラス - クリア
- ドアハンドル - 加飾なし

標準仕様（インテリア）

- インテリア・トリム – クリエイト – ヘアセル・レザー
- シート – スポーツ・プラス・シート（シート・ヒーター付き、8 ウェイ調整式）
- トリム・スプリット – モノトーン
- ステッチ – カラーマッチ
- ヘッドライニング – ブラック・マイクロメッシュ
- カーペット – ブラック 600GSM
- インストルメント・パネル・インレイ – アルカンターラ（アッパー／ロア）
- センター・トリム・インレイ – グロス・ブラック
- インテリア・ジュエリー – サテン・クローム
- ステアリング・ホイール – スポーツ – カラーキーレザー
- シートベルト – ブラック
- オーディオ – アストンマーティン・オーディオ

オプション装備（エクステリア）

- 塗装
 - メタリック
 - シグネチャー・メタリック
 - レーシング・ライン
 - Q – サテン
 - Q – スペシャル
 - Q – ヘリテージ
- リバリー
 - ピンストライプ
 - ピンストライプ／リップスティック
 - ピンストライプ／リップスティック／リア・インフィル
- ロア・ボディ・パッケージ
 - グロス・ブラック・トリム・インレイ
 - グロス 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
- アッパー・ボディ・パッケージ
 - グロス・ブラック・トリム・インレイ
 - グロス 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
- グレージング¹
 - プライバシー・ガラス
- ブレーキ
 - カーボン・セラミック・ブレーキ・システム（CCB）

- ブレーキ・キャリパー 塗装：
 - ブラック²
 - レッド
 - シルバー
 - イエロー
 - ブロンズ
 - ニュー・アストンマーティン・レーシング・グリーン
- ルーフ・パネル
 - グロス・ブラック塗装
 - グロス 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
- テール・ライト
 - スモーク
- 21 インチ・ホイール
 - 5スポーク・ホイール – サテン・プラチナ
 - 5スポーク・ホイール – サテン・ブラック
 - 5スポーク・ホイール – サテン・ブラック、ダイヤモンド旋削仕上げ
 - マルチ・スポーク・ホイール – サテン・プラチナ
 - マルチ・スポーク・ホイール – サテン・ブラック
 - Yスポーク・ホイール – サテン・ブロンズ
 - Yスポーク・ホイール – サテン・ブラック
 - Yスポーク・ホイール – サテン・ブラック、ダイヤモンド旋削仕上げ
- エンブレム
 - ブラック・クローム・ウィング・バッジ

オプション装備（インテリア）

- シート
 - カーボンファイバー製パフォーマンス・シート
- インテリア・トリム
 - アクセラレイト – ヘアセル・レザー&アルカンターラ
 - インスパイア – セミアニリン・レザー
- トリム・スプリット
 - モノトーン スポーツ
 - ツートーン
- シート装備
 - シート・ベンチレーション³
 - 16ウェイ・シート調整機能³

- ヘッドライニング
 - カラード・アルカンターラ
- カーペット
 - カラード・カーペット 720GSM
- トリム・インレイ
 - サテン 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
 - ティンテッド・ライム 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
 - ティンテッド F ド F1 グリーン 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
 - ティンテッド・オレンジ 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
 - ティンテッド・ブルー 2x2 ツイル・カーボン・ファイバー
- ジュエリー
 - ダーク・サテン・クローム
- ステアリング・ホイール
 - ヒーター付き、カラー・スポーツ・ホイール
- シートベルト
 - コア・パレット
- オーディオ
 - Bowers & Wilkins オーディオ
- パーソナライズ
 - ヘビーパイル・フロア・マット
 - ガレージ・ドア・オープナー

1 選択不可の市場あり

2 カーボン・セラミック・ブレーキ標準装備

3 スポーツおよびスポーツ・プラス・シートのみ

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-p0ACgtgeBw>

<https://youtu.be/UbktqyPB3Rw>

アストンマーティン・ラゴндаについて:

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって 1913 年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、DBS、DBXに加え、同社初のハイパーカーである Valkyrie など、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、アストンマーティン初の世界でもっともスリリングで魅力的なハイパフォーマンス・バッテリー式電気自動車の 2025 年発売を目指しています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界 56 か国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUV の DBX は、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030 年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020 年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ 1[®]チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



www.astonmartin.com/media

メディア問い合わせ先：

Aston Martin Lagonda
Marketing & Communications Manager-Japan/S.Korea

谷田 恵美

megumi.tanida@astonmartin.com

Aston Martin Lagonda
Head of Regional Marketing & Communications-Asia Pacific

有澤 久美子

kumiko.arisawa@astonmartin.com

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 御園生資己：090-8063-7117

astonmartin-pr@pjbc.co.jp